

地域連携室だより



Topics

当院における乳がん患者のアピランスケア

■「アピランスケア」という言葉を聞いたことがありますか？

アピランスケア(アピランス=外見、ケア=気にかかる・手入れする)とは、直訳すると「外見を気にかけて手入れする」という意味で、抗がん剤をはじめとする薬物療法の副作用による外見の変化(脱毛、爪、皮膚の変化など)、外科治療による傷の変化などがもたらす患者さんのストレスを軽減するためのケアです。年々増加傾向にあるがん罹患数。その治療方法も多岐に渡り多様化している中で、外的変化を伴うアピランスへのアプローチが重要となっています。

当院では、がん患者さんが自分らしく日常を送れるよう、アピランスケアにも力を入れています。今回、ご自身も乳がん経験者であるピアナースのお二人に、当院の取り組みについてお話を伺いました。



友愛医療センター
乳腺外来看護師

ハーパー 佐代子



乳腺外科看護相談外来を開設しました

当院の乳腺外科では、患者さんの外見変化に伴うストレス、不安、苦痛を軽減するために、看護師によるアピランス相談を中心とした看護師外来を設置いたしました。ピアナースを中心に、患者さんの悩みに寄り添い、生活の質の向上を目指しています。

乳腺外科看護師外来(無料)

- 開設時間/隔週月曜日の14:00~16:00(1枠30分)
- 相談内容/補整下着の選び方・着用方法、ウィッグ、肌ケア、爪ケア、髪ケア、術後ケア、頭皮冷却の案内など
- 対象者/友愛医療センター乳腺外科受診中の方



友愛医療センター
がん相談看護師

上原 弘美



がん患者アピランスケア助成事業

沖縄県では、がん治療によって外見の変化を受けた方に対して、がん治療と就労・就学など社会生活の両立を支援し、がん患者の生活の質を向上を図ることを目的に、ウィッグや乳房補整具の助成事業をスタートした市町村が8カ所あります。

この助成事業について医療者が十分な知識を持ち、患者さんに適切に情報を提供することで、多くの患者が安心して治療に専念できるようになります。



地域連携室の つづやき



7/18(木)「乳がん患者におけるアピランスケア」講演会開催します!

今月18日(木)に開催される第24回UIC-net講演会においても「乳がん患者におけるアピランスケアの現状～外観的・内面的・社会的サポートについて～」という演題にて、ハーパーさんと上原さんが講演いたしますので、どうぞお気軽にご参加ください。

※UIC-netとは、友愛会(UI)のがん診療(Cancer)に関する情報を発信する場となっています。連携だよりと一緒にチラシも添付しておりますので、ご参照下さい(^o^)(地域連携室 比嘉)

